

アサヒペン



未塗装木部の下地を整え
上塗り塗料の吸い込みを抑える

木部用プライマー

用途 木工品・工作品・ドア・ガーデンファニチャーなど屋内外の木部の下塗り

ラッカー・油性塗料・水性塗料の上塗り可能。

WOOD PRIMER



標準塗り面積
(1回塗り)
1.5~1.8m²

乾燥時間
夏期/20~30分
冬期/40~60分

上塗り時間の目安
2時間以上

300ml

New 回しやすい
パターン変更ノズル付

商品名 木部用プライマー
品名 成分 合成樹脂(ビニル)、ニトロセルロース、有機溶剤
使用法

①塗る面のゴミ、油分、さび、カビ、ワックス等を取り除き、充分に乾燥させます。はがれかかった塗膜がある場合は充分に取り除きます。②塗料がついて固る周囲は、あらかじめマスキングテープ等でおおいます。③使用するときは、容器を充分に振り、よく混ぜます。使用中もときどき振り動かして中身をよく混ぜます。④塗料を吹き付けるとき、塗る面と噴出口との間は20~30cmの間隔をとります。⑤目立たない部分で試し塗りをし、塗料の状態、乾燥性、下地への影響、密着性などをよく調べて、異常がないことを確かめてから塗ります。⑥一度に厚塗りをしないで、塗る面と平行に移動しながら、ややうすめにまんべんなく2~3回くらい塗り重ねます。吸い込みの多い木部の場合は1時間以上上乾かしてから更に塗り重ねます。⑦使用後は、噴出口がつまりやすいよう容器を逆さにして2秒くらい空吹きし、噴出口をよく拭いてからキャップをします。⑧2時間以上乾燥させてから上塗ります。本品は下塗り用です。必ず上塗りをして下さい。上塗り前にサンドペーパーを軽くかけると、よりきれいに仕上がります。

用具の手入れ方法 ラッカーうすめ液で洗って下さい。

危険



●引火性あり ●皮膚に接触すると有害 ●皮膚刺激
●強い眼刺激 ●鋭路の腐食 ●呼吸器への刺激のおそれ
●低気圧めまいのおそれ ●水生生物に毒性

救急処置

●目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
●皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化のあるときは、医師の診察を受けて下さい。
●蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空气の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。

第1石油類153ml / 危険等級Ⅱ / 火気厳禁
合成樹脂(ビニル)塗料 (危険等級Ⅱ)

ガス抜きキャップの使い方

注意事項

- ①必ず中身を使い切ってから行って下さい。
- ②火気のない屋外で行って下さい。
- ③塗料が飛び散っても足に支えないように行って下さい。
- ④容器が熱れないよう平らな場所で行って下さい。

ガス抜きの方法

- ①スプレーから押しボタンを引き抜きます。ボタンを引く。
- ②キャップの内側にディッシュペーパーを5~6枚詰め、セロハンテープで固定し、口を閉じます。



③容器を立てた状態でキャップを逆さにし、天面の穴をスズメに合わせ、押し込みます。キャップが固定されるとシューという音とともにガスと塗料が抜けはじめます。2~3時間放置後、缶には油性ペンで「ガス抜き済」と表示し、キャップと分別廃棄して下さい。

保管上の注意

- ①幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたずらをしてはいけないよう注意して下さい。
- ②中身が漏れたら破裂する危険がありますので、濡った場所などサビやすいところや、直射日光のあたるところ、自動車内・暖房器具の周辺などの温度が高くなるところに置かないで下さい。

取扱い上の注意

- ①表示の用途以外には使用しないで下さい。
- ②天気の良い温度の低い日に塗って下さい。
- ③絶えず水がかかったり、水につけるとかやういつつも濡っているところ、またテープの天面や床には適しません。
- ④体調の悪いときやアレルギー・化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。
- ⑤取扱い中は必要に応じてマスクや保護メガネ、手袋(ポリ手袋など塗料が浸透しないもの)を使用して下さい。
- ⑥炎症を起こすおそれがありますので、皮膚に触れないようにして下さい。
- ⑦また吸い込んだり、目に入らないよう注意して下さい。
- ⑧有機溶剤が含まれているので、塗料・乾燥中ともに換気をよくして下さい。
- ⑨塗料を吹き付けるときは、人や物にかけないように注意して下さい。
- ⑩容器を逆にした状態で吹き付けできません。
- ⑪ラッカー系塗料を上塗りする場合は、スプレー塗装して下さい。
- ⑫塗り面積・乾燥時間は、素材・塗り方・気象条件の違いにより多少異なります。
- ⑬おむをえいす中身の塗料を捨てるときは、火気のない屋外で新聞紙などに吹き付け、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。
- ⑭容器を捨てる際には、容器下部の表示に従って中のガスと塗料を充分に抜き、他のゴミとはきり別けて捨てて下さい。
- ⑮容器を落下させると中身が吹き出すことがありますので取扱いには注意して下さい。

火気と高温に注意

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。

- ①炎や火気の近くで使用しないこと。
 - ②火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
 - ③高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所や火気等の近くなど温度が40度以上となる所に置かないこと。
 - ④火の中に入れないこと。
 - ⑤使い切って捨てること。
- 高圧ガス: DME

株式会社 アサヒペン 大阪市鶴見区鶴見4-1-12
http://www.asahipen.jp
お客様相談室 ☎ 06-6934-0300

フィルム: プラスチック(PP) ボタン: プラスチック(PE) 日本製
キャップ: プラスチック(PP) 容器: スチール 01-1401

使用方法・注意書きをよく読んでから使用して下さい。